



文政小

第11号

学校便り
文責
生田 文明

平和な世界へ

七月五日（金）の平和集会では、四年生と六年生が、それぞれ学年発表を行いました。

四年生は「文政にも戦争があった」というテーマで、文政小学校在学中に戦争を体験された方々から聞いた話と、今の自分たちの生活とを比較して思ったことなどを発表しました。

六年生は修学旅行で実際に長崎を訪れ、原爆が落とされた現地に行つて感じたこと、被爆者の声を聞いて考えたことを発表しました。

両学年とも、実際に「体験」した方々からの生の声を元にしており、本や教科書だけでは学ぶことのできない、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えることができました。また、発表態度は、堂々としていて、とても立派でした。

その後、発表の感想を全校児童で交流しました。子供たちは、積極的に挙手をして発表しました。自分の言葉で感想を述べる児童が多く、全校児童の学びになったと感じました。発表した四年生や六年生にとっても、仲間からのたくさんさんの返事は、励みになったと思います。



戦争・内戦・テロ等、これからの世界を取り巻く環境は不透明です。世界中の人々が仲良くなるための第一歩として、まずは文政小のみんなが仲良くなり、その輪を広げていきましょう。

授業参観・児童のお迎え

～お世話になりました～

三日（水）の授業参観は、荒天にもかかわらず、たくさんのお客様の皆様に参加していただき、ありがとうございます。

大雨による河川の氾濫が予想され、安全を考え、児童は、保護者の方と一緒に下校することになりました。そのため、学級懇談会、家庭教育学級を中止させていただきました。

一学期の学校での様子や夏休みのくらしについて、お尋ね、ご相談などございましたら、いつでも担任へお知らせください。

なお、家庭教育につきましては、是非、機会を設けて、開催していただきたいと思えます。授業参観後は、前回の訓練の



校内童話発表会

今年度も、読書活動の一環として、全校で童話発表に取り組みました。子供たちは、ゴールデンウィーク前後から本の選定をはじめ、五～七分間で朗読・暗唱できるように日々練習してきました。

学級、学年での発表会（選考会）を経て、六月二十八日に全校児童が一堂に会しての学年代表による標記発表会を実施しました。

さすが各学年代表とあって、発表の態度・表現・内容は、とても素晴らしく、選考委員を悩ませました。選考の結果、六年生の園田さんが学校代表となり、七月二十三日の八代市童話発表会に出場します。学校代表として、素晴らしい発表を期待しています。

保育園児との交流会

保・小連携教育の一環として、今年も標記交流会を実施しました。校区の三つの保育園の年長さんと一年生が交流しました。プールで、カエルやワニになったり、渦巻きを作ったりして、楽しく一緒に水遊びをすることができました。

